株式会社山一ハガネ

愛知県名古屋市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

特殊鋼の専門商社として、高い加工技術と優れた品質で事業拡大を目指す

同社は1927年創業の特殊鋼の専門商社である。近年は商社としての機能に加えて、顧客に価値のある多様なサービスを提供するために、自社での機械加工、熱処理、精密測定業務を開始した。また、複雑な形状の製品を3Dプリンターで製作する新しい技術も導入した。同社の基幹事業である自動車の分野を更に伸ばし、航空機、医療等の新しい分野にも積極的に挑戦している。「お客様第一」と「社会的規範となる企業」を目指して、情熱と信念を持って日々取組んでいる。

- 所在地　愛知県名古屋市緑区大根山二丁目146番地
- 電話／FAX　052−624−2555／052−624−2566
- URL　http://www.yamaichi−hagane.co.jp
- 代表者　代表取締役　寺西 基治
- 設立　1948年
- 資本金　8,000万円
- 従業員数　200人

海外のお客様にも評価を頂ける山一ハガネ品質を目指して

2003年に山一ハガネタイランドを設立し、特殊鋼及び自動車部品の販売、保管、配送、通関業務代行をメインに、多品種少量の製品を提供。2012年に山一ハガネベトナムを設立し、特殊鋼の販売、熱処理に加えて、切削加工、測定と1拠点で全工程を実現できるようにした。2018年、フランスの中小企業連合との合弁企業、WEARE P⊠⊠⊠⊠⊠⊠を創設し、単一企業体として一貫生産を実現し、エアバスやボーイング等の航空機産業向けの事業拡大に繋げている。

取り扱っている鉄鋼製品

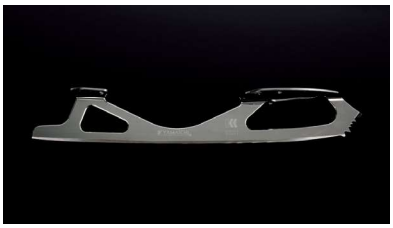
金属3Dプリンタの積層造形技術を使い地域産業の発展に貢献

中部地域は航空宇宙産業が集積している。同社の金属3Dプリンターを使った積層造形技術は、小ロットの製品製造に適しており、従来の金属の塊から機械加工して製品を生産するという流れを変えた。顧客が必要な数を短時間で製造できるため、これまで金属素材の発注から加工まで4か月以上かかっていたものが、3分の1以下に短縮できた。また、材料歩留りの抜本的な向上や、在庫管理コストの抑制も実現できた。さらに、医療機器製造等の活動が評価され、2017年に地域未来牽引企業に選定された。

金属3Dプリンタによる製品

フィギュアスケートのブレードに特殊鋼と精密加工技術を注入

同社の10ミクロン以下の誤差で管理をする環境と加工技術を活かし、数年前より元オリンピック選手とタイアップしてフィギュアスケートのブレード製作を行っている。1つの金属の塊を3次元のあらゆる方向からドリルで削って立体的なブレードを作り出す加工技術であり、極限まで無駄なものを削ぎ落とし、オール金属のブレードでは最軽量という軽さを実現しながら、従来品の約3倍の強度がある製品を開発した。最近では次世代を担う選手たちにも使用してもらっており、高い評価を得ている。



フィギアスケートブレード